

特定エリア内の同時体温計測を実現！



非接触で高精度の体温測定が可能



体温測定に特化した非接触の検温システム

ハンディタイプの実定器とは異なる、非接触により感染の危険性を低減したソリューションです

サーマルカメラとAI搭載画像認識カメラで高精度を実現

AIの搭載により、医療用体温計の測定値に対して $\pm 0.3^{\circ}\text{C}$ の高い精度を確保しています

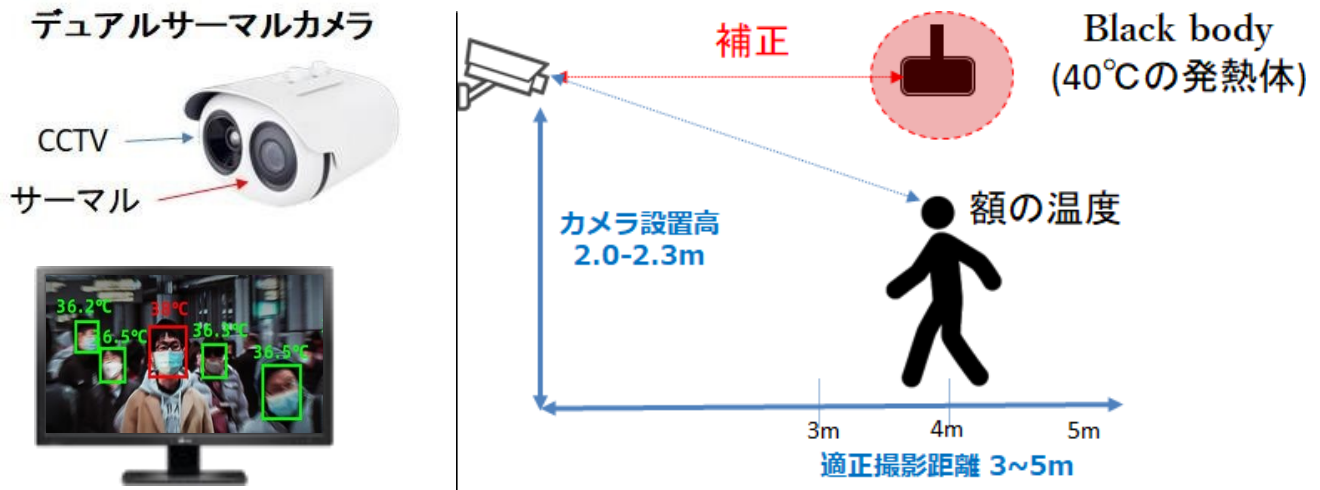
自動で45人/秒の測定が可能

空港や駅、建物のエントランスなど混雑する状況でも滞留することなく、多数者の測定が可能

顔認証機能により日々の検温結果を蓄積しデータベース化

検温結果を蓄積させることにより、平熱から発熱状態(炎症発生)への変化も発見可能

測定原理



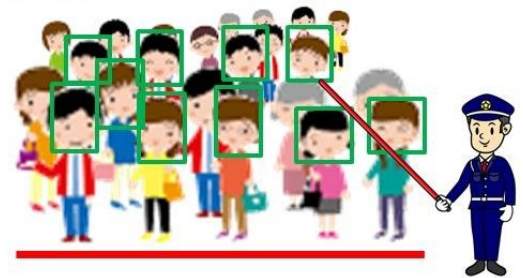
- ① AIが測定環境におけるサーマルカメラの誤差を把握
- ② AIは、サーマルカメラによる体温(額)を補正計算して表示(精度 $\pm 0.3^{\circ}\text{C}$)
- ③ AI搭載により、1秒間に45人の処理能力

運用比較

【ハンディーによる計測】



【体温表示システム】



オペレーション	動きながらの測定は困難 移動～停止～測定～確認～次へ移動	低速なら移動中測定が可能
計測速度	5秒/人	0.02秒/人 (45人/秒)
計測オペレータ	計測レーン数に応じた人員が必要	計測エリアに1名程度

少ないオペレータ数

1秒間に最大45名

移動者でも瞬時に測定

本システムは、通過量の多いシチュエーションに最適

●本製品の色等は印刷物のため、本物とは若干異なる場合があります。
●実際の商品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

●製品の定格及び仕様は予告なく変更する場合がございます。